

同好会活動の紹介

北摂歩こう会

第195回「ほしだ園地星のブランコを歩く」

9月12日(木) ギラギラと太陽がまばゆい京阪交野線私市駅に21人(当支部12人)が集まる。朝の挨拶で、来年3月をもって平成8年から続いてきた「北摂歩こう会」の解散が報告されました。(詳細はホームページにて報告)

本日のコース説明を担当幹事より行い、猛暑のなかでの水分補給、休憩はこまめにする事を伝えて出発する。大自然のなかに広がる105haの自然公園、京阪電車私市駅から住宅地を抜け天野川沿いの道を歩き、木でできた森林風歩道橋を歩き、途中登り降りの急階段でピトンの小屋にやっとの事で到着。さすがに気温も30度近くなり、汗は止めどもなく流れてきました。ピトンの小屋での休息は、冷房完備でアイスクリームや冷たい飲み物で喉を潤し、一息ついて後高さ50m・全長280mの「星のブランコ」まで50m、そして30分の道のりを息も絶え絶え歩くも、久しぶりの歩きで足がつる会員も現れました。途中登り道から吊り橋を



歩いている人に向かって下から、ヤッホーと叫び互いに手を振る和やかな光景でした。木工版吊り橋で人道吊り橋としては、全国的にも最大級の規模。到着後集合写真を撮り、長さ280mを空中散歩しながら森の樹木の美しさを満喫しました。その後やまびこ広場で(昼食・懇談)少し長い休憩の後、帰路は元の道をもどるコースを選択。駅まで20分の山道で遅れる参加者がいるので、二班に分かれ解散する。

次回は、11月14日(木)バスによる送迎例会「柳生街道から円成寺」です。

同好会活動の紹介

「日本製鉄株式会社(関西製鉄所 和歌山地区)」

と「和歌山市立博物館を訪ねて」

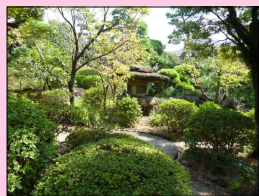
10月1日(火)第76回の例会を開催しました。秋晴れの気持ちのいい日よりでしたが、日中は真夏日となりましたが参加者は23人でした。

日本製鉄(株)は甲子園球場122個分の敷地でその規模の大きさに驚きました。構内は鉄道が敷かれ、構内専用車や信号に道路標識があつて、さながら小さな街の様相です。二基の高炉やシームレス鋼管の製造工場へは、バスで廻りながらの見学です。日本の基幹産業の技術力に感心をしました。

昼食は「がんこ和歌山六三園」で豪華な食事をいただき、その後、和歌山市立博物館で古墳時代からの県の歴史を学びました。帰りは道の駅「四季の郷公園」でお土産を購入して無事に茨木まで到着しました。次回は来年4月に「津山城を訪ねて」を予定しています。



【上段左】
日本製鉄(株)
【上段右】
和歌山市立
博物館
【下段】
がんこ和歌山
六三園にて
昼食懇談会



支部からのお願い

地区担当役員、またはホームページよりご連絡をお願いします

- ・ご本人の弔事が発生した時：弔慰金が出ます
 - ・配偶者の弔事が発生した時：弔慰金が出ます
 - ・ご本人が10日以上(検査入院は除く)の傷病入院：見舞金が出ます
- ※お見舞は生涯1回限り、お見舞申請は入院後1年以内とします

- ・住所が変わった時
- ・電話番号が変わった時
- ・メールアドレスが変わった時
- ・緊急連絡先が変わった時